組織名	とよなか都市創造研究所
-----	-------------

1 組織概要

所在地	大阪府豊中市中桜塚3丁目1番1号
TEL	06-6858-2376
FAX	06-6842-2810
URL	https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/kakubu/toshikeiei/toshisouzou.html
e-mail	toshisouzou@city.toyonaka.osaka.jp
設立	2007年4月1日
設置都市等	大阪府豊中市
代表者	松本 光真(所長)

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	1997年度に任意団体として「豊中市政研究所」が設立された。
見直しの動向	2007年度に市の内部組織に組み込まれ、市の都市政策に関する調査研究を担う機関となった。
役割(2024年時点)	☐ 調査研究 ☐ 普及啓発 ☐ データバンク ☐ 人材育成

(2) 組織体制

設置形態(択一)	☒ 自治体の内部組織 ☐ 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) ☐ 公益法人(財団法人・社団法人) ☐ 大学の附置機関 ☐ 広域連合 ☐ その他(具体的に:)
常勤職員数	3人
うち常勤研究員数	1人
非常勤研究員数	2人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	☒ 専門的な知識を有した研究員の採用 ☒ 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) ☒ 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 ☒ 設置市の企画部署と連携した研究の実施 ☒ 設置市の関係部署と連携した研究の実施 ☐ その他(具体的に:) ☐ 特に行っていない
庶務体制	研究所内にて行っている。
市民参加、外部連携	なし

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2024年度予算	7,841 千円	
2023年度決算	4,955 千円	
2022年度決算	10,819 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績	
定期刊行物	機関誌(年度1回発行) 名称;とよなか都市創造2025 VOL.3
(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	☐ 設置市からの要請 ☐ 外部有識者等からの助言・示唆 ☐ 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 ☒ 貴団体・組織で自ら発案 ☐ その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	☐ 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う ☐ 設置市の関係部署に、報告や提言を行う ☒ 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する ☒ 報告会を実施する ☐ 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する ☐ その他(具体的に:) ☐ 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	☒ 設置市の行政評価制度により評価を受けている ☐ 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている ☐ 外部有識者から評価を受けている ☐ 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている ☐ その他(具体的に:) ☐ 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	各々が調査研究を行うとともに、情報発信、人材育成、関係機関との調整など年度毎に業務を分担している。
研究員の専門性育成の手立て	関係機関の学会等への加入や研究アドバイザーによる研究の助言、シンポジウム等の参加により専門性を高めている。
研究員のキャリアパス等	常勤職員については人事異動、非常勤職員については論文と面接により選考。

その他	
-----	--

5 2024年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究Ⅱ	<p>令和5年度(2023年度)から令和7年度(2025年度)にかけての調査研究事業は、「豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究」として、豊中市のすべての子どもの可能性・チャンスの最大化に向けたプロジェクトに取り組む計画となっている。今年度はその2年目にあたる。</p> <p>調査研究は、大きくは以下の2つに分かれている。1つ目は全国学力・学習状況調査のデータについての分析であり、学力の状況や社会経済的背景との関連についてまとめた。2つ目は子どもパネルデータの分析であり、庁内のさまざまな部署が所管するデータと、児童生徒と保護者を対象に実施した独自アンケートのデータを個人単位で接合してパネルデータを構築した。合わせて基礎的な分析を行い授業理解度やICT機器使用、子どもの健康などにつき、社会経済的背景との関連についてまとめている。</p> <p>URL: https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/toukei_joho/chousakenkyu/publication/toyonakatoshisouzou.html</p>
豊中市くらしの豊かさ実感調査	<p>近年、政府の「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)」にて人々のWell-being(ウェルビーイング)の向上に言及がなされている。これと前後して、個別に地方自治体での主観的・客観的ウェルビーイング指標の活用促進の動きも進んでいる。「Well-being」とは「身体的・精神的・社会的に良好で満たされていること」とあるように、総合的に「よく生きる」ことを示すことであり、人々の価値観が多様化した現代社会にあって重要な事柄である。</p> <p>こうした状況の中、令和6年度(2024年度)に「くらしの豊かさ実感に関するアンケート調査」を実施し、Well-being指標である市民の幸福度と、生活状況・地域環境評価との関連を中心に、人びとが日々のくらしの中でどのような事柄に「豊かさ」を実感しているのかを調査した。</p> <p>URL: https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/toukei_joho/chousakenkyu/publication/toyonakatoshisouzou.html</p>
豊中市人口レポートの作成	<p>豊中市の人口構造・動態について、基礎的な分析・可視化を行いレポートにまとめた。Power BIによる人口ダッシュボードを作成し、庁内職員と一般向けに公開した。</p> <p>URL(人口レポート): https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/toukei_joho/chousakenkyu/demogra-indust/a001100050pr2023.html</p> <p>URL(人口ダッシュボード): https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/keikaku/degital_government/torikumi/dashboard-site/report-shisei.html</p>